

●市域での取組⇒すいたの年輪ネット(吹田市高齢者生活支援体制整備協議会)の開催

吹田市域での高齢者生活支援を住民主体で取り組むにあたり「吹田の強みや特徴は?」「現在どのような活動を行っている?」「活動する際の課題は?」「高齢者の生活課題は?」等について意見交換しています。すいたの年輪ネットでの議論から「助け愛隊」「各地域で高齢者向けオンライン講座の推進」が始まりました。



すいたの年輪ネットで議論(平成28年度～)



助け愛隊(令和元年度～)

●地域での取組⇒地域での高齢者生活支援に関する検討会の開催

生活に密着した高齢者生活支援に取り組むには、地域で活動する住民・団体、専門機関、福祉事業所、企業等が参画して、地域課題を意見交換することが重要です。

「団体独自の活動(点)+団体同士が連携した活動(線)を地域での活動(面)」へと広がるよう、多様な団体と意見交換の場を調整するところから「高齢者生活支援体制整備」は始まっています。

地域での検討会から「高齢者向けスマホ講座の開催」「地域版 助け愛隊の検討」が始まっています。



多様な団体による意見交換会(令和2年度～)
※コロナ禍はオンライン会議システムで開催。



大学生等と連携したスマホ講座(令和2年度～)



生活支援コーディネーター
～耳より情報局～

編集・発行：社会福祉法人 吹田市社会福祉協議会 電話 (06) 6339-1254 FAX (06) 6170-5800

(吹田市高齢者生活支援体制整備事業 事務局：吹田市福祉部高齢福祉室支援グループ 電話 (06) 6384-1375 FAX (06) 6368-7348)



元気・健康フォーラム
2021
特別号

生活支援コーディネーター
～耳より情報局～

平成28年度から活動している生活支援コーディネーター。住民が持つ情報、地域の力、専門職のスキル、企業の力を生かして、住民主体で高齢者生活支援体制を構築する(コーディネートする)のが生活支援コーディネーターの役割です。そのような生活支援コーディネーターの活動情報を届ける「耳より情報局 特別号」です!

特集：発足から5年！吹田の高齢者生活支援の取組紹介

平成28年度に「吹田市高齢者生活支援体制整備事業」が発足してから5年が経ちました。この5年間、地域住民や多様な団体と連携して住民主体の高齢者生活支援活動を考え、取り組んできました。本号では吹田の高齢者生活支援体制整備事業、市域や各地域の取組を振り返ります。



平成28年度
(2016年度)

高齢者生活支援活動に関わる14
団体(18人)で吹田市高齢者
生活支援体制整備協議会
を発足。(平成28年8月)

第1回 集いの場交流会
(平成29年2月)



高齢者が参加する「集いの
場」運営団体が、活動状況
や課題について情報交換。
・集いの場の意義について
・集いの場実践報告
・情報交換

平成29年度
(2017年度)

吹田市高齢者社会資源リスト
「集いの場」編 発行
(平成29年2月)



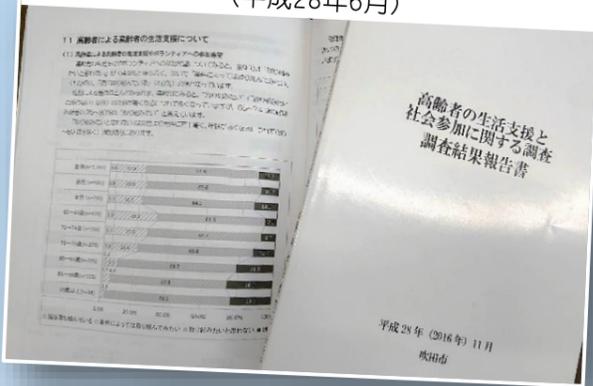
市内で高齢者が参加
可能な「集いの場」を
集約しリスト化。

支え合いの地域づくりフォーラム
(平成30年3月)



「住民主体による支え合い活動」を地域住民、専門職、
行政、社協などが共に考える場として開催。
・講演「住民同士の支え合いを拓くために」
・パネルディスカッション
「吹田市内での支え合い活動の実践について」

高齢者の生活支援と社会参加に関する調査
(平成28年6月)



アンケート結果を基に高齢者生活支援体制整備
協議会で市域の課題を抽出し協議を行った。

- ・高齢者に必要な生活支援サービス
- ・既存の生活支援サービス
- ・気軽に立ち寄れる居場所
- ・地域活動等への参加
- ・高齢者による高齢者の生活支援

すいたの年輪ネットの取組

(吹田市高齢者生活支援体制整備協議会)

令和2年度
(2020年度)

大学生・福祉委員会・社協の協働
(令和2年5月)



令和元年度
(2019年度)

地域元気アップ講座受講者が
地域で活動開始!
(令和元年7月)



助け愛隊活動開始!
(令和元年6月)



簡単な生活支援を行う
助け愛隊を創設。
(平成31年3月)



地域元気アップ講座開催
(平成31年2月、3月)



すいたの年輪ネットで、地域活動やボランティア活動の担い手を
養成する『地域元気アップ講座(アクティブシニア養成講座)』、
ちょっとした困りごとをボランティアで手伝う『助け愛隊』を創設。
両講座は、すいたの年輪ネット委員による作業部会で企画した。

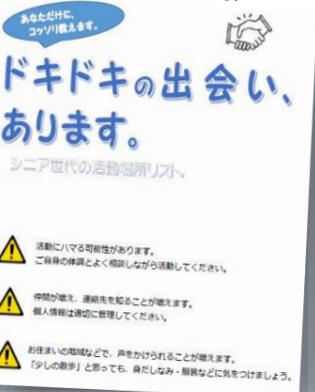
平成30年度
(2018年度)

吹田市高齢者生活支援体制整備協議会の
愛称がすいたの年輪ネットに決定。
(平成30年6月)

吹田市高齢者社会資源リスト
「生活支援サービス」編
(平成30年9月)



シニアの活動場所リスト
(平成30年6月)



高齢者対象の生活支援に取り組んでいる、団体・店舗の情報
を掲載した「吹田市高齢者社会資源リスト 生活支援サー
ビス編」、高齢者の社会参加やボランティア活動への参画
を促す「シニアの活動場所リスト」を発行。

ICTツールを活用して
高齢者支援動画を配信開始
(令和2年8月)



令和3年度
(2021年度)

スマートフォン使い方講座
(令和3年7月)



スマートフォンが苦手な高
齢者と得意な大学生をコー
ディネートし、「スマホを通
して交流」するオンライン講
座を各地区で開催。

地域で高齢者の生活課題について意見交換
(令和3年10月)



新型コロナウイルスが猛威を振るった令和2年。
感染拡大防止のため、高齢者が外出自粛することで心身へ
影響が危惧された。「これまでのつながり」+「新たな出会い」
=「高齢者を元気に!」と、福祉委員会が行う高齢者の
見守り活動時に、大学生が書いた「よりよい隊通信」を配布
し「心の交流」をコーディネート。

集いの場が活動自粛・中止とな
り、高齢者の体力低下等が危
惧された。生活支援コーディネ
ーターが中心となって福祉施
設職員による体操やレクリエ
ーション等をICTツールを活用して
動画配信を行った。